

事務所だより

令和7年12月号



〒861-8029

熊本市東区西原2丁目6番21号

杉山友香社会保険労務士事務所

TEL:096-201-8021 FAX:096-201-8022

<https://sugiyama-office.p-kit.com/>

マイナ保険証への切り替えはお済みですか？

～2025年12月2日以降従来の保険証は使用できなくなります！～

文責:杉山 友香



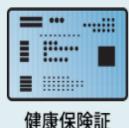
2025年12月2日以降は、すでに発行済みの健康保険証は利用できなくなります。利用できなくなった後は、健康保険証として登録したマイナンバーカードであるいわゆる「マイナ保険証」の利用を推進しており、利用のメリットとして「過去のお薬の情報や健診結果をふまえた医療を受けられる」を示すことで、利用推進を行っています。

これからの受診方法はマイナ保険証が基本ですが、マイナ保険証を持っていない人でも、「資格確認書」を医療機関等に提示することで、これまで通り保険診療を受けることができます。資格確認書は、従前の健康保険証を持っており(2024年11月29日までに新規に資格取得(扶養認定)の決定をされた人)で、2025年4月30日時点でマイナ保険証を持っていない方等に発行されています。

従来の健康保険証が利用できなくなる時期が近づくにつれ、従業員やその家族から会社に問い合わせが来る可能性があるため、マイナ保険証の発行方法(登録方法)や、資格確認書の扱いを参考リンクから確認しておくとよいでしょう。

2025年12月1日以前

どちらも使える期間



健康保険証



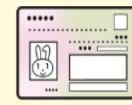
マイナ保険証

2025

12/2

2025年12月2日以降

マイナ保険証に一本化!



マイナ保険証

※機器の準備が整った医療機関では、スマートフォンをマイナ保険証としてご利用いただけます。

※資格確認書をお持ちの場合、資格確認書でも受診できます。

なお、使用できなくなった健康保険証については、従業員やその家族自身で廃棄してよいことになっています。

※けんぽ協会へのご返却は不要です



迫る最低賃金引上げを少しでもカバー出来そうな助成金情報

文責： 伊東 毅



過去最大の最低賃金の引き上げが行われました。それを周知する文書とともに助成金の案内も同封されている地域もあります。「業務改善助成金」「キャリアアップ助成金」「ものづくり補助金」「IT導入補助金」などなど。

うたい文句とは裏腹に、どれもが使い勝手が悪く、ハードルが高いものばかりです。

一挙に上がった最賃額より30円以上賃金を引き上げて、設備投資を行わせたうえで、それが生産性向上にどのように寄与したのか、細かく審査する業務改善助成金。人手不足の昨今に新規採用者を期間を定めて(有期)雇用することが前提であったりするキャリアアップ助成金。「革新性」を競い合わせて上位から選考する「ものづくり補助金」や企業が単独では申請できない「IT補助金」。

使い勝手のいい助成金はないのか？という声が聞こえそうです。あります。

いくつか代表的なものをお紹介します。



1 特定求職者助成金

既にご存じの助成金だと思います。60歳以上の高齢者、ひとり親の方、障害のある方、就職氷河期世代（1993年～2005年に高校や大学を卒業した当時に超就職難の世代）などの方を、ハローワークなどを経て採用した場合に支給されます。

この制度の肝は、「ハローワークなどを紹介」ということです。ハローワーク以外の媒体で求人をされている場合でも、まずは面接する前に「ハローワークに求人票が出ていますので、紹介を受けて来て下さい」とお願いして下さい。面倒でも、このひと手間は必要です。

2 働き方改革推進助成金（勤務間インターバル制度導入、年休など取得促進など）

この助成金は、省力化機器の購入とあわせて、就業規則の変更、就業規則などの理解を深めて頂く管理職向け、職員向けの研修を行う費用を援助するものです。

令和7年度は終了しましたので、省力化機器の購入の予定があれば、来年4月以降に申請可能です。

3 65歳超雇用推進助成金

今年の3月までは、使い勝手悪かったのですが、4月1日以降は制約が取れました。

70歳までの雇用を考えている企業はご検討ください。



助成金は、設備投資とあわせて制度の変更をすることで受給できます。

ただ、助成金情報をお知らせすれば良いかといえば、時宜を得ない情報はスルーされる可能性があります。

タイムリーに关心を持って頂くためには、設備投資をする前に、計画段階で、メーカー様と連携して、取り組むことが肝要です。設備投資を予定されている企業様には計画段階でのご相談をお願いいたします。



今年も、例年に増して、チャレンジする分野では挫折の連続でした。幾つになっても新しいことに挑戦している伊東毅と杉山友香ですが、チャレンジ続けていることだけは、それぞれに自分を褒めてあげたいと思っています。「希望が貴方を見捨てるのではない、貴方が希望を見捨てるのだ」今年も皆様には大変お世話になり、心より御礼申し上げます。来る年も、皆様にとって素晴らしい日々になりますよう…。 **ませ話になりました！**